

# 梅島小学校の異学年交流

(平成30年5月作成)

## なかよし班活動



梅島小学校では、1年生から6年生までの全児童で縦割り班を構成し、「なかよし班」と称して活動しています。

活動内容は、親睦を図るゲームや、1年生入学時の「こんにちは会食会」、6年生卒業時の「ありがとう会食会」、学期末の大掃除などがあります。

6年生がリーダーシップをとっての仲良し班活動は、望ましいリーダーシップとフォローワーシップを育成する機会となっています。

また、班ごとに和気あいあいと楽しく活動しながら多くの友達と仲良くなる機会にもなっています。

# 1年生と6年生との交流



1年生と6年生との交流は、1年生の入学から始まります。入学からしばらくの間は6年生が1年生のお世話をします。その後も休み時間に一緒に遊ぶ姿が年間を通して見られます。

6年生の卒業が近くなると、1年間お世話になった1年生が感謝の言葉を伝え、手作りのペンダントなどをプレゼントします。

# 1年生と2年生との交流



1年生と2年生との交流は、入学式での2年生の歓迎の言葉や演奏に始まり、1年生を迎える会の招待状、学校探検、手作りおもちゃ遊びなど、年間を通して2年生がリードする形で活動します。

年度末には、お世話になった2年生を1年生がランチルーム給食に招待し、感謝の気持ちを伝えながら一緒に楽しく会食します。

## 2年生と3年生との交流



2年生と3年生との交流は、3年生が調べた昔の足立区の様子や民話を2年生に伝える活動です。

3年生は「2年生に分かりやすく伝える」という目当てをもって発表します。

伝える相手を明確に意識することで、伝えるために使う言葉や伝え方を自ら工夫することになります。

発表を聞いた後、2年生は3年生に対して3年生の学習などについてインタビュー活動を行います。

このように2年生と3年生の間の交流は、相手意識を明確にした伝え合い活動となっています。

## 5年生と6年生との交流



5年生と6年生との交流は、4月の委員会発表で始まります。各委員会の活動内容について、6年生が委員会ごとに表現方法をいろいろ工夫しながら、5年生に分かりやすく伝えます。5年生は発表を聞いて自分が入りたい委員会を考えます。

このほかにも、なかよし班活動で5年生が6年生を支えたり、クラブ活動や委員会活動で協力したりしながら活動しています。